



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーテーマ

Rotary



CHINO



茅野ロータリークラブ活動指針

「みつめ直そう！ひとりひとりがロータリー」

茅野ロータリークラブ

創立1981. 1. 26

2015 - 2016 会長 矢崎 敏臣 幹事 加藤 宏治

Vol.25 1647 2016.1.13

会長挨拶

今日は茅野市長さんに卓話をして頂く例会ですが、それに先がけて、少し縄文の話をしてしたいと思います。

私たちは案外自分の地域について知らないことに気づかされます。

皆さんは縄文検定という言葉を知っていますか。



例えば

①国宝土偶の縄文のビーナスが作られた年代は？

②尖石遺跡は国の何に指定されているのか？

③茅野市内に人が住み始めたのは何時代か？

これは、過去の初級検定で出題された問題です。これにバツと答えられる人はどの位いるのでしょうか。

観光都市茅野市の市民における「おもてなし」の前提として、まず自分の地域を知っておくことは非常に重要なことだと考えます。

この検定は尖石考古館で行っており、初級、中級、上級の3段階があるそうです。ちなみに私の姪は中学生ですが中級に合格し、市長さんからお褒めの言葉を頂いたそうです。

「縄文で飯が食えるか」なんて心無い発言も聞かれますが、観光都市の市民として、県外の方に対し恥ずかしくない対応をしたいと思います。

市長さんからお話があるかもしれませんが、縄文時代の精神として、助け合いの精神である「友愛の心」、「自然との共生」、「創造の心」等、現代人が失いかけているものがそこにはあると考えます。

新国立競技場のB案（残念ながらA案でした）は、下諏訪町で1歳半から中学まで育った伊東豊雄さんの設計であり、72本の御柱をモチーフとしていたそうですし、十日町の聖火台誘致もまさしく現代に縄文文化を取り入れる試みの様な気がしております。

尚、縄文検定のほかには、山梨県の北杜市のNPOが主催している八ヶ岳検定という有料のご当地検定もありますので、これからもっと地域について勉強したいと考えております。せめて、縄文検定の初級位はロータリアンとして取得しておいた方が良いのではないのでしょうか。個人的ではありますが、私の今年の目標としたいと思います。

幹事報告

※別紙幹事報告書

卓話

茅野市長

柳平千代一様



「縄文の有効活用についての取り組み」

縄文検定初級は小学校3～4年生で合格できる内容になっているので皆さん自信を持って受験して下さい。縄文土偶を保有している自治体と連携して世界にアピールしたい。

郵政省にも働きかけて切手シート国宝土偶シリーズで販売出来ればいい。

連携の輪を広げて皆様にもますます持って頂ければと思っている。

「地方創生」

ビーナスラインを軸にこの圏域の活性化を計って行きたい。

ビーナスラインエコドライブ推進事業に対して助成していき、環境にも優しい取り組みをしていることをアピールしビーナスラインのエコイメージを発信。

ニコニコBOX

人数

23人

金額

39,000円

◎矢崎敏臣会長

◎五味一章会員

◎田中淳喜会員

◎藤本稔会員

新春、市長さんをお迎えして。

今年も宜しく、市長さんようこそ。

あずさが成人式に行ってきました。

柳平市長よりよろしくお願いします。

出席報告

会員数 57名

出席 42名

出席率 74%